

外来化学療法 投与計画書

呼吸器内科
ペバシズマブ+CDPP+ペメトレキセド療法
【ショートハイドレーション】

59-043

ペメトレキセド 500mg/m²
シスプラチン 75mg/m²
ペバシズマブ 15mg/kg

ID	:	身長	:	cm	
フリガナ	:	体重	:	kg	
患者氏名	:	体表面积	:	m ²	
	:	クレアチニン	:	mg/dL	
生年月日	:	S・H・R	年 月 日	生まれ	
治療計画	外来初回治療日	年 月 日	より	コース目day 開始	
				予定コース数	
				評価コース数	
外来担当医:	PHS	記載医師	PHS		
Rp		投与スケジュール: 1コース21日間	day1	day8	day15
内服	入室時イメンド125mg 1カプセル服用		●	×	×
	day2以降 イメンド80mg 1カプセル朝食後 2日分		day2-3	×	×
	デカドロン(0.5) 1日8mg 食後 2日分		day2-3		
1本目	末梢主管点滴注射		●	×	×
	硫酸Mg補正液1mEq/mL 4mL				
	L-アスパラギン酸K点滴静注液 10mL				
	生食 500mL				
投与時間	1時間				
2本目	末梢主管点滴注射	末梢側管点滴注射	●	×	×
	生食 500mL	パロノセトロン(0.75) 0.75mg			
		デカドロン(6.6) 6.6mg			
		デカドロン(1.65) 3.3mg			
		生食 100mL			
投与時間	20分				
3本目	末梢側管点滴注射		●	×	×
	ペメトレキセド _____ mg				
	生食 100mL				
投与時間	10分				
	(_____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ %doseへ減量)				
4本目	末梢側管点滴注射		●	×	×
	生食 50mL				
投与時間	1時間				
	全開				
5本目	末梢主管点滴注射		●	×	×
	フロセミド注(20) 20mg				
	生食 50mL				
投与時間	全開				
6本目	末梢主管点滴注射		●	×	×
	シスプラチン _____ mg				
	生食 250mL				
投与時間	2時間				
	(_____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ %doseへ減量)				
7本目	末梢主管点滴注射		●	×	×
	硫酸Mg補正液1mEq/mL 4mL				
	L-アスパラギン酸K点滴静注液 10mL				
	生食 500mL				
投与時間	1時間				
8本目	末梢側管点滴注射		●	×	×
	生食 50mL				
投与時間	全開				
9本目	末梢主管点滴注射		●	×	×
	ペバシズマブBS _____ mg				
	生食 100mL				
投与時間	初回 90分				
	2回目 60分				
	3回目以降 30分				
	(_____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ %doseへ減量)				
10本目	末梢主管点滴注射		●	×	×
	生食 50mL				
投与時間	全開				

1. その他連絡事項

薬剤師への指導依頼(治療内容と注意点の説明、有害事象評価等およびそれらの情報提供)

依頼する 依頼しない

【ペメトレキセドに対するプレメディケーション】

*ビタミンB12 1mg【ex:メチコバル®】の筋注を投与開始少なくとも7日前に投与し、

投与期間中、最終投与日から22日目まで9週ごとに投与する。

*葉酸0.5mg【ex:パンビタン®】を投与開始7日以上前より連日経口投与し最終投与日から22日目まで可能な限り投与する。

2024年02月指導依頼の文言追加
2024年02月アバステン→ペバシズマブBSへ変更
2022年06月アリムターペメトレキセドへ変更
2022年06月アロキシ→パロノセトロンへ変更
2017年4月 アスハラカリウム→L-アスパラギン酸K点滴静注液へ変更
2016年11月 レイアウト変更
2016年6月 名称変更
2016年4月作成

外来化学療法
投与計画書

呼吸器内科
ベバシズマブ+CDDP+ペメトレキセド療法
【ショートハイドレーション】

2024年02月指導依頼の文言追加
2024年02月アバステン→ベバシズマブBSへ変更
2022年06月アリムターベメトレキセドへ変更
2022年06月アロキシ→パロノセロンへ変更
2017年4月 アスバラカリウム→L-アスハラギン酸K点滴静注液へ変更
2016年11月 レイアウト変更
2016年6月 名称変更
2016年4月 作成